

施設利用制限に係る利用条件について【8月31日まで延長】

以下の条件を満たしたうえで利用可能とします。

種別	利用条件
共通	<ul style="list-style-type: none"> ◆ <u>来館前の自宅等での検温の実施のお願い</u> <ul style="list-style-type: none"> ※発熱やせき等の風邪の症状がある場合、体調がすぐれない場合は入場をお断りする ※利用中に体調が悪くなった場合は、直ちに職員に通報する ◆ <u>主催者は、参加者名簿、緊急連絡先等を事前に作成する</u> <ul style="list-style-type: none"> ※参加者名簿等は必要に応じて、保健所等の公的機関へ提供され得ることがあります。 ◆ 感染拡大防止対策等（マスク着用、手洗い、手指消毒、差別防止等）を徹底する ◆ 受付、トイレ等は、最低1m（できるだけ2m）の間隔を空けた整列とする ◆ 受付等において、透明ビニールカーテン等により、職員と来館者との間を遮断し、飛沫感染を予防する ◆ <u>カラオケについては、備品の消毒や、クラスター発生事例が確認されたことにより、当面不可とする</u> ◆ <u>3密となる利用、対面式となる利用は当面不可とする</u> ◆ 消毒等の課題あることから当面、ポット、茶碗、ビニールシート等の貸出しは行わない ◆ ゴミの持ち帰り
講堂	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 利用可能人数は、原則280名以内（定員の50%以内） <u>注）ソーシャルディスタンスの確保が基本</u> ◆ 客席は四方最低1m以上の身体的距離を確保する ◆ <u>利用中は原則出入り口扉を開放する。少なくとも休憩時間にはドア開放する</u> ◆ 歌唱、ダンス、演劇、和太鼓等、発汗や大声、呼気が激しくなることが想定される利用は、 <ul style="list-style-type: none"> ① <u>舞台出演者、利用者同士の間隔は2m以上とる。舞台正面席は十分な間隔を確保する。</u> ② 原則、マスク着用もしくはフェイスシールド用（表現上困難な場合を除き） ③ 対面となるダンス、歌唱等の利用は原則不可 ◆ <u>管楽器の演奏等による利用は2mの間隔をとることで可。飛沫感染に注意した利用とする。</u> <ul style="list-style-type: none"> 注）管楽器利用者は「唾受け」を準備する。 ◆ 複数人で利用のピアノ演奏等は、可能な限りその都度、鍵盤清掃等を実施する ◆ 客席からの大声での声援等、客席同士の大声での会話は控える ◆ <u>利用後の舞台床面清掃、客席消毒の協力のお願い</u>
会議室 和室	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 利用可能人数は、原則定員の50%以内 <u>注）机、椅子の配置変更は原則不可</u> <ul style="list-style-type: none"> 【1号室21名以内、2号室25名以内、3号室24名以内、和室10名以内】 ◆ <u>机、椅子等の配置を工夫し、最低1m以上開けた身体的距離を確保する</u> ◆ 利用中のドア開放、換気扇運転など換気を行う ◆ <u>飛沫感染防止のため、多人数での対面式となる利用は原則不可（遮蔽物あれば可）</u> ◆ 利用者同士の大声での会話等は控える ◆ <u>利用後の机、椅子の原状回復及び机、椅子等の消毒のお願い</u>
ロビー	<ul style="list-style-type: none"> ◆ <u>休憩利用や待合利用等での大勢でのたむろは避ける</u> ◆ 利用者同士の密集、密接、近距離での対面、大声での会話等は控える ◆ <u>利用後の机、椅子の原状回復及び机、椅子等の消毒のお願い</u>
飲食	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「<u>全館飲食禁止</u>」とする 但し、熱中症予防の水分補給は可とする